

## 株主メモ

事業年度	毎年7月1日から翌年6月30日まで
定時株主総会	毎年9月
基準日	毎年6月30日
中間配当を行う場合の基準日	毎年12月31日
株主名簿管理人	東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社
郵便物送付先 (お問い合わせ先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 中央三井信託銀行株式会社 証券代行部 TEL 0120-78-2031 (フリーダイヤル) 取次事務は中央三井信託銀行株式会社の全国各支店ならびに日本証券代行株式会社の本店および全国各支店で行っております。
住所変更、単元未済株式の買取・買増等のお申出先について	株主様の口座のある証券会社にお申出ください。 なお、証券会社等に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である中央三井信託銀行株式会社にお申出ください。
公告方法	電子公告により行います。ただし、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載する方法により行います。
公告掲載 サイトアドレス	<a href="http://www.garage.co.jp/ir/financial_001.html">http://www.garage.co.jp/ir/financial_001.html</a>
上場取引所	<b>JASDAQ</b> (大阪証券取引所 JASDAQ市場)
銘柄コード	4819



## 株式会社デジタルガレージ

〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南三丁目5番7号  
 【お問い合わせ先】 ☎03-6367-1111 ✉dg4819.ir@garage.co.jp  
 【当社Webサイト】 <http://www.garage.co.jp/>  
 【当社Webサイト IRページ】 <http://www.garage.co.jp/ir/>

# Local Context on the Social Web.

ソーシャルメディアは、ゲーム、リアルタイムWeb、そしてビジネスへ。



## ■ 株主ならびに投資家の皆様へ

### 平成23年6月期 第2四半期決算と「Social Media Incubator」としての進捗のご報告

昨年12月27日に第2四半期業績予想を上方修正致しましたが、確定値は、前期比、計画比ともに大きく上回ることができました。第1四半期においては、経常利益の黒字化を実現し、第2四半期においては、営業利益の黒字化を実現することができました。

要因として、(1) 前期に組織再編を行い競争力を高めたハイブリッド・ソリューション事業において、メディア構築型の新たなソリューション手法が高く評価されたことに加え、(2) ベンチャー・インキュベーション事業において、海外未公開株式マーケットの活況を受けて投資ポートフォリオの一部売却が実現できたことが挙げられます。

成長ドライバーとして注力中のメディア・インキュベーション事業においては、Twitterの国内利用者数が1,200万ユニークユーザーを超え（ネットレイティングス社調べ）、国内有数のソーシャルメディアとしての地位を確立したものと考えております。

マネタイズの進展としては、昨年9月に実施されたTwitter公式サイト的大幅リニューアルにより、バナー広告に続く新たな収益ラインのインフラが整備されました。自社メディアのtwinaviにおいても、ソーシャルメディアのプラットフォームビジネスへの展開準備を進めております。

国内投資では、電子書籍事業においてメインプレーヤーとして成長が期待される、(株)メディアドゥへ出資を致しました。また、海外投資ではクローズ型写真・動画共有サイトサービスの注目ベンチャー企業Path社へ出資を行いました。

デジタルガレージは、今後も、リアルタイムWEB時代の『Social Media Incubator』として、「世の中の役に立つ事業を創造」し社会に貢献してまいります。株主ならびに投資家の皆様には、今後ともご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



代表取締役／グループCEO

林 郁 (はやし かおる)

## ■ 当社の事業について

デジタルガレージは、★Information Technology（インフォメーション テクノロジー）★Marketing Technology（マーケティング テクノロジー）★Financial Technology（ファイナンシャル テクノロジー）の3つの機能を駆使し、下図にあるように3つのセグメントで事業を展開しています。

### 【グループ事業セグメント】

#### I ベンチャー・インキュベーションセグメント

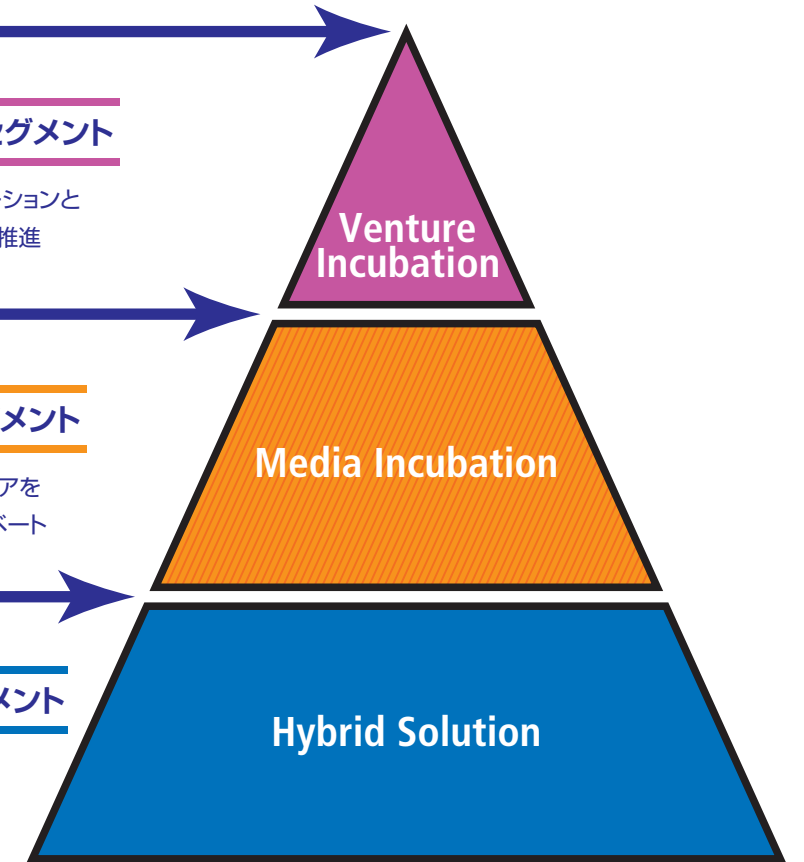
➢シリコンバレー型のハンズオンインキュベーションと日本発の起業支援プログラムや国内投資を推進

#### II メディア・インキュベーションセグメント

➢Twitter/twinaViをはじめソーシャルメディアを中心にメディア/アプリビジネスをインキュベート

#### III ハイブリッド・ソリューションセグメント

➢「Hybrid Solution」として、決済とソリューションを融合



<2011.6期 第2四半期累計期間>

～ 経常利益の黒字化を実現致しました～

(単位：百万円)	10.6期2Q累計 (実績)	11.6期2Q累計			予想比 (金額)		前年同期比 (金額)
		(期初予想)	(12/27予想)	(実績)	(期初予想)	(12/27予想)	
売上高	3,854	4,500	4,950	<b>4,983</b>	+ 483	+ 33	+ 1,128
営業利益	△ 443	△ 490	△ 240	<b>△ 181</b>	+ 308	+ 58	+ 262
経常利益	△ 261	△ 205	170	<b>213</b>	+ 418	+ 43	+ 475
当期純利益	△ 247	△ 230	130	<b>158</b>	+ 388	+ 28	+ 405

- 全社業績は、ハイブリッド・ソリューション事業が牽引して、期初予想を上回ることができました。
- 売上高は前年同期比29.3%の増収、営業利益は同262百万円の増益となっております。

<引き続き良好な財務体質を維持しております>

(単位：百万円)	10.6期末 (実績)	11.6期2Q期末 (実績)	前期末比 (金額)
うち現預金	4,799	<b>5,055</b>	+ 255
うち未収入金	3,413	<b>4,000</b>	+ 587
うち金銭の信託	3,155	<b>2,253</b>	△ 902
固定資産	5,497	<b>5,813</b>	+ 316
資産合計	19,706	<b>20,034</b>	+ 327
流動負債	9,941	<b>10,283</b>	+ 342
固定負債	935	<b>753</b>	△ 181
うち預り金	5,743	<b>6,687</b>	+ 944
うち有利子負債	3,479	<b>3,069</b>	△ 410
純資産	8,829	<b>8,997</b>	+ 167
負債・純資産合計	19,706	<b>20,034</b>	+ 327

決済事業を行う、イーコンテックカンパニーに関する項目

「未収入金」とは、コンビニエンスストア様、カード会社様等からの収納代金のうち、未入金部分です。

「金銭の信託」とは、お預かりする収納代金のうち、信託保全している部分です。

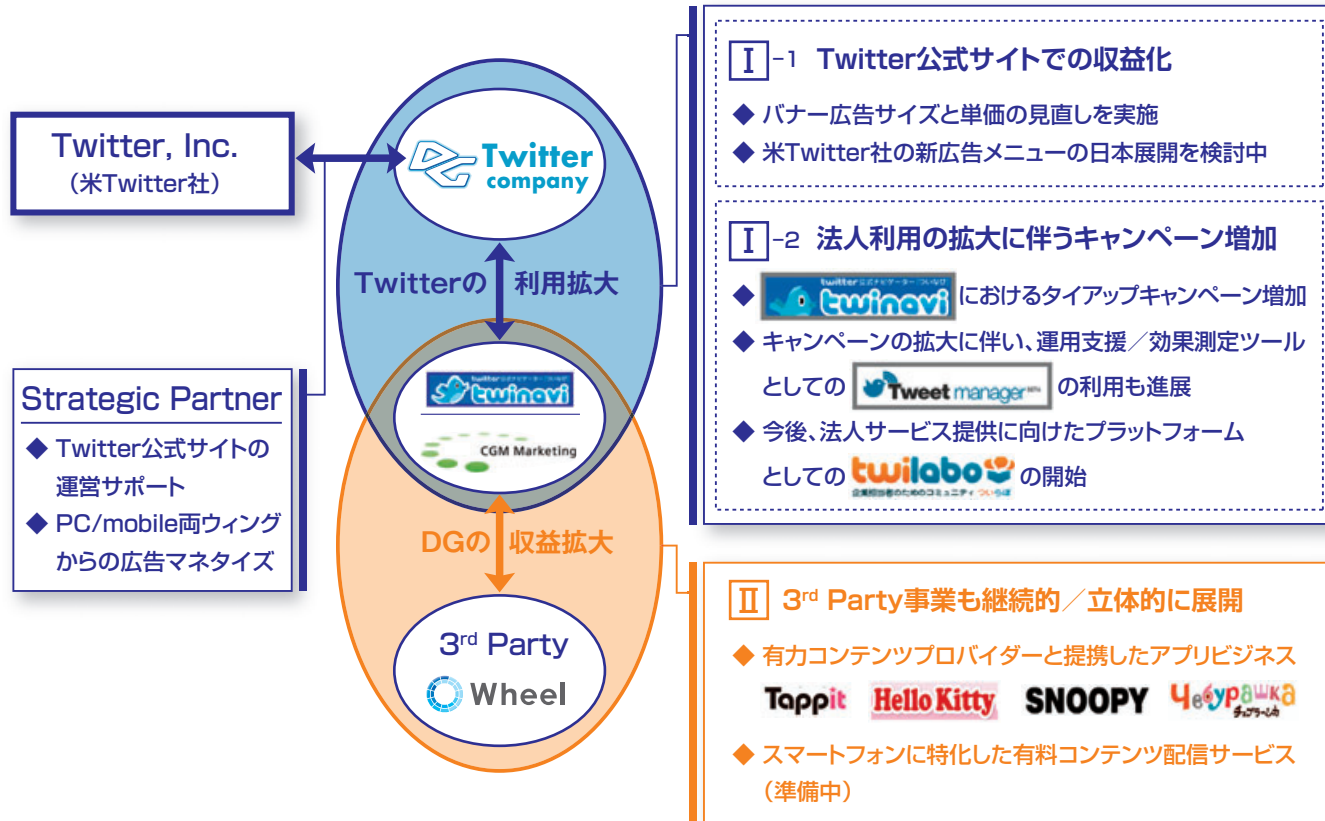
「預り金」とは、ショップ様にお支払いをするまで一時的にお預かりする収納代金のことです。

## ■ <メディア・インキュベーション>事業

### 1. Twitter関連ビジネスの進捗について

Twitter公式サイト・公式ナビゲーションサイト／3rd Partyの両ウィングで展開  
～「日本でのTwitter関連ビジネスのECO SYSTEM確立」～

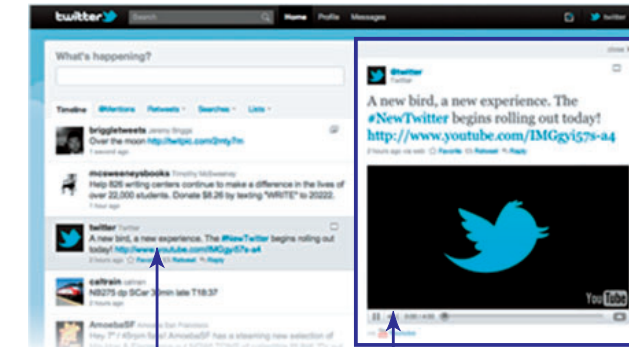
今後は利用拡大フェーズから収益拡大フェーズへシフト



## ■ <メディア・インキュベーション>事業

### 2. Twitter公式サイトは、2010年9月にサイトリニューアルを実施

#### Twitter 新UI(ユーザー・インターフェース) 画面の概要



ツイートをクリックすると右側に詳細ペイン表示

詳細ペイン上では  
**YouTube flickr vimeo twitpic**  
などのサービスをペイン上で表示。  
**Ping** iTunes連携では楽曲やアルバムを確認することや、そのまま音楽をプレビュー可能。

#### 米国で実験中の新タイプの広告商品

- ◆ **Promoted Tweet**  
検索結果ページ最上部に企業ツイートを表示
- ◆ **Promoted Trend**  
話題のキーワードを掲載
- ◆ **Promoted Account**  
類似フォロワーへのリコメンド掲載

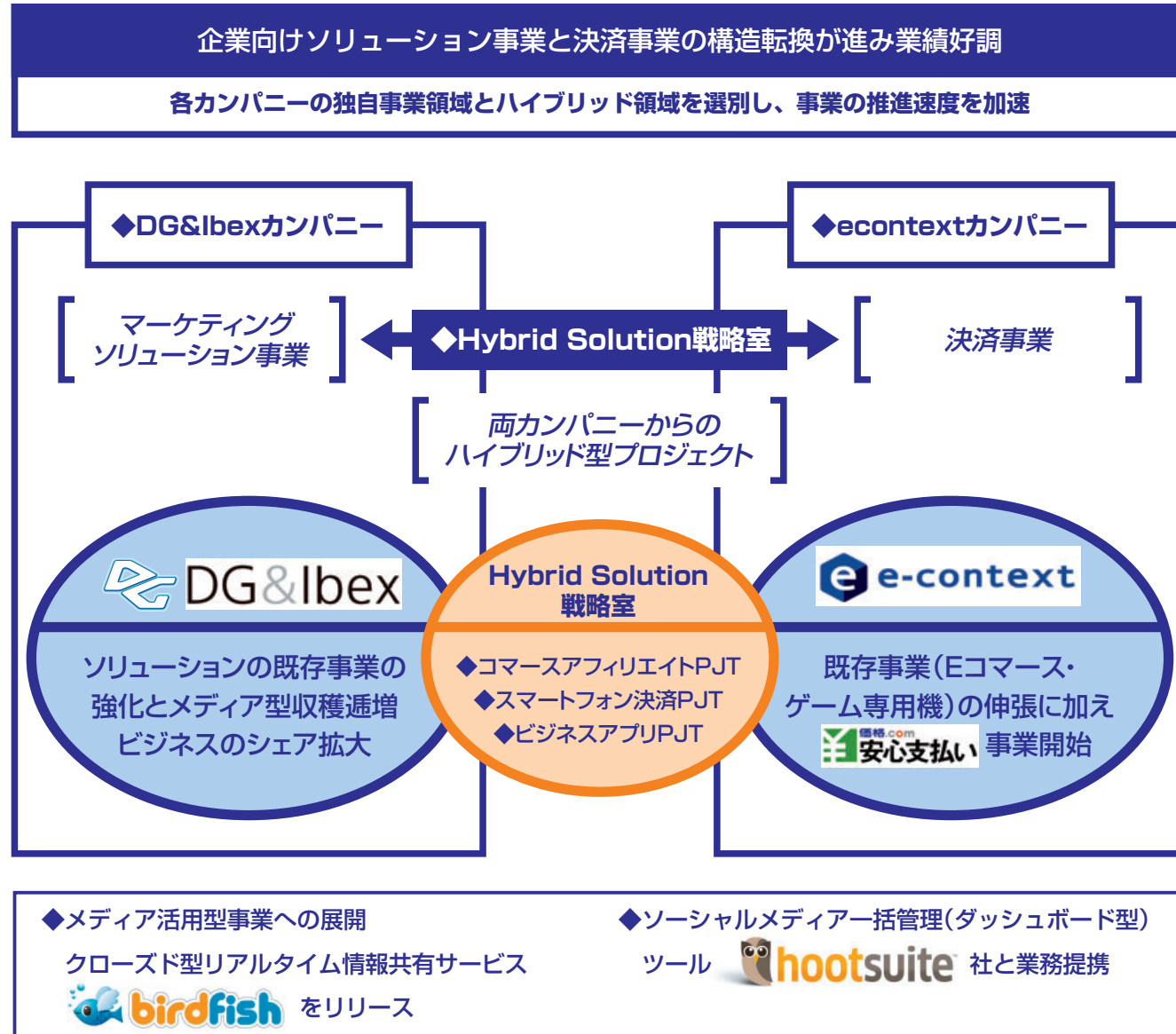
#### ◆9月15日より 大幅なサイトリニューアルを実施

外部サイトに移動することなくTwitterサイト上で情報を取得可能なインターフェースにリニューアルしています。新UIの導入に伴い、米国で実験中の新タイプの広告商品の日本展開を準備中です。



日本語版Twitterでの広告販売は、2009年12月より開始しています。(モバイル版は2010年8月より販売開始)

## ■ <ハイブリッド・ソリューション>事業のオーバービュー

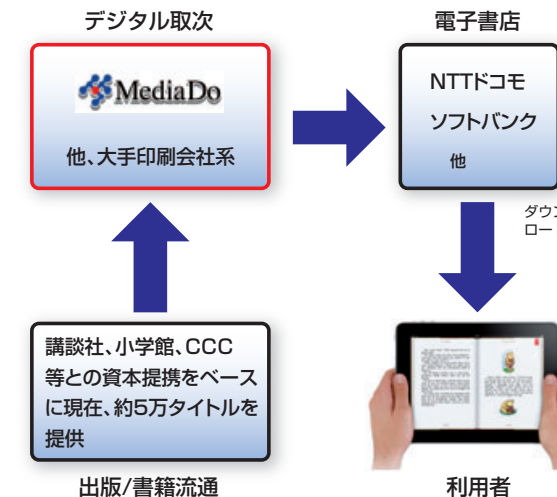


## ■ <ベンチャー・インキュベーション>事業の主な投資について

### Media Do (メディアドゥ)

■電子書籍事業でのメインプレーヤーである同社に外部筆頭として事業参画

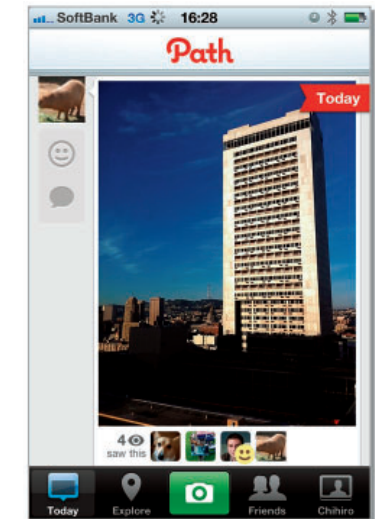
メディアドゥ社は、電子書籍・コンテンツ配信プラットフォーム事業を展開する、有力ベンチャー企業です。電子書籍市場は今、大きく注目を浴びており今後の急成長が期待できる市場です。ソーシャルメディアを足がかりとした事業シナジーを視野に入れ、メディアドゥ社に約15%の出資を行いました。当社が展開する電子決済サービスや広告販売との連携および、ソーシャルネットワーク機能の追加を予定しています。



### Path (パス)

■シリコンバレーで注目のベンチャー企業 Path社への投資

米Path社 (サンフランシスコ) は、iPhoneユーザーなどに向けた写真・動画共有サービス「Path」を運営する企業です。Pathは、TwitterやFacebookなどのソーシャルメディアの一般的な使い方とは一線を画した、プライベートなネットワークの中で写真や動画を共有するサービスで、家族や親友などごく身近な人たちの間で、自分の周りで起きている出来事や情報を共有することに特化しています。





## ■ 主なグループサイト

### Digital Garage



<http://www.garage.co.jp/>

### e-context



<http://www.garage.co.jp/econtext/>

### DG&Ibex

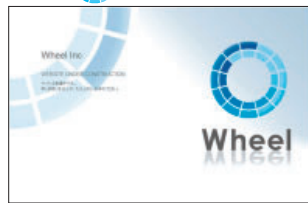


<http://www.garage.co.jp/dgibex/>



<http://www.cgmm.co.jp/>

### Wheel



<http://www.wheel-inc.co.jp/>



<http://www.dgincubation.co.jp/>

### Open Network Lab



<http://onlab.jp/>



<http://twinavi.jp/>



<http://birdfish.jp/>



<http://www.nexdg.co.jp/>



<http://www.okaimono-now.jp/>



<http://www.cgmm.co.jp/tweetmanager>



<http://twilabo.jp/>



<http://apppark.tappit.net/>



<http://tbrcc.jp/>

## ■ 会社情報

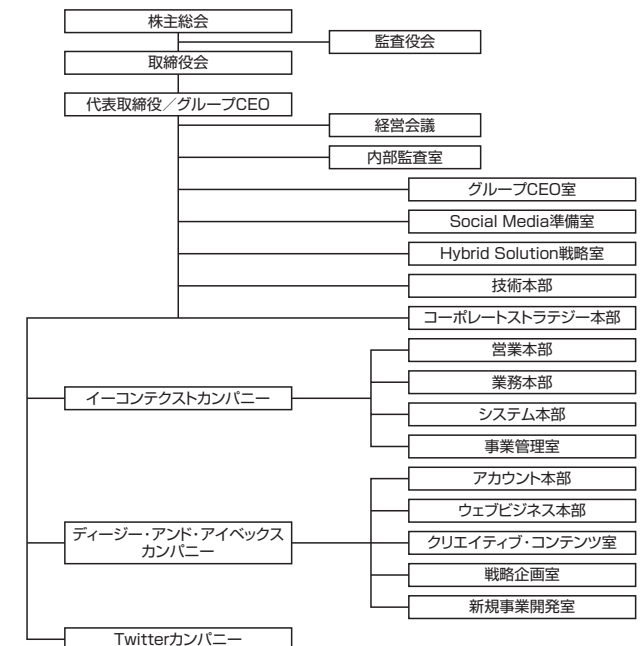
### ● 会社概要 (平成22年12月31日現在)

商号 株式会社デジタルガレージ  
 設立 平成7年(1995年)8月17日  
 従業員(単体) 227名  
 (連結) 255名

### ● 役員 (平成22年12月31日現在)

代表取締役／ グループCEO	林 郁	取締役	藤原 謙次
取締役COO	六彌太 恭行	取締役	増田 宗昭
取締役	岩井 直彦	取締役	岡本 晋
取締役	曾田 誠	常勤監査役	牛久 等
取締役	安田 幹広	監査役	大野 実
取締役	踊 契三	監査役	安田 幸一
取締役	伊藤 穰一	監査役	坂井 眞

### ● 組織図 (平成22年12月31日現在)



## ■ 株式情報 (平成22年12月31日現在)

### ● 株式の状況

発行可能株式総数・・・600,000株  
 発行済株式総数・・・185,886株  
 議決権総数・・・184,602個  
 株主数・・・7,891名

### ● 大株主 (上位10名)

株主名	当社への出資状況	
	持株数(株)	持株比率(%)
林 郁	42,355	22.94
T I S (株)	9,898	5.36
バンクオブニューヨークヨーロッパリミテッド	7,165	3.88
カルチュア・コンビニエンス・クラブ(株)	6,872	3.72
六 彌 太 恭 行	5,480	2.97
ノーザントラストカンパニーエイブイブイシーリフィティファンズ	4,767	2.58
ビービーエイチルックスフィデリティファンズパシフィックファンド	4,111	2.23
ザ チェース マンハッタン バンク 385036	3,988	2.16
日本トラスティ・サービス信託銀行(株)(信託口)	3,924	2.13
(株) ジャストプランニング	3,276	1.77

※持株比率は自己株式(1,284株)を控除して計算しております。

### ● 株式分布状況

